

# 第2アドベントメッセージ

## 1.ゼカリヤ9章の背景と預言の内容

- ・イスラエルはソロモン王の後、北王国と南王国に分裂した
  - ・アッシリヤ捕囚/バビロン捕囚
  - ・異邦人の王クロス王を用いた主の不思議な方法
  - ・70年の捕囚の期間を経て、エルサレムへ帰還
  - ・帰還した民よりも、捕囚の地に残った民の方が多かった
  - ・3回の帰還(①ゼルバベル,②エズラ,③ネヘミヤ)
  - ・ゼルバベルを中心に神殿の再建：再び神に焦点を当てる
  - ・15年間の工事中断：攻撃や、民が自分の家のことばかり
  - ・預言者ハガイとゼカリヤの働き。そして神殿の完成
- 【預言の内容】 神殿再建後
- ・再建されたエルサレムを攻撃する近隣諸国
  - ・救い主誕生の預言(人となり生まれる/終末の王国)

## 2.ろばに乗った柔和な王

## 3.一番低くなられたイエス様

### 分かち合いのための質問

- 1) ゼカリヤ9章の背景、イエス様がろばに乗られたことの意味、イスラエルの地形を通して表される神様のご性質等について語られましたが、これらの聖書知識から感動したことは何でしたか？
- 2) メッセージから受け取ったことを分かち合いましょう！